

兎屋の 紙バンド手芸 レシピ

ナチュラルバック No. 144



兎屋

準備したら番号ごとに、まとめて置きましょう。

※材料表

番号		取り数	寸法	本数	使用部位
①	ST-79	9 本	30 cm	4 本	横ひも
②	ST-79	8 本	83 cm	5 本	〃
③	ST-79	12 本	134 cm	2 本	縦ひも(持ち手部分)
④	ST-79	8 本	60 cm	9 本	縦ひも
⑤	ST-79	8 本	30.5 cm	2 本	補強ひも
⑥	ST-79	8 本	10 cm	2 本	〃
⑦	ST-79	12 本	87 cm	6 本	編みひも
⑧	ST-79	12 本	87 cm	2 本	編みひも(口まわり)
⑨	ST-79	4 本	500 cm	4 本	編みひも
⑩	ST-79	3 本	390 cm	1 本	×がけひも
⑪	ST-79	3 本	400 cm	2 本	持ち手巻きひも

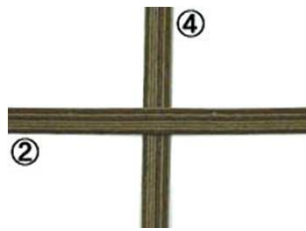
* このバックは30m1巻き(300g)で作る事が出来ます。(約270g使用)

* 長さ26.5cm 幅13cm 高さ11.5cm(持ち手込み・・約29cm)

* ST-79(ねず茶×ちよこ)は、12本取り→9本取りと3本取り→3本取り→4本取りの順に、計りながら割いていくと良いでしょう。

* 分かりやすくする為、途中色を変えて説明しています。

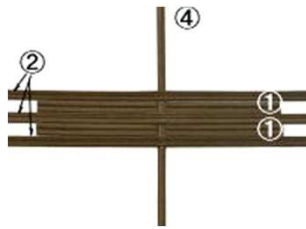
※作り方



1
①～④を中心がわかるように折っておく。④と②の中央同士を④を下にして貼る。



2
中心がずれないように注意して②の上下に①を貼る。①は④の下側に貼る。



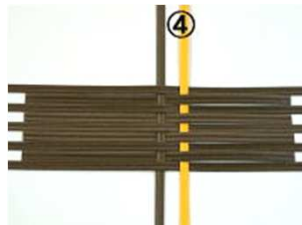
3
①の上下に②を貼る。④の上側に貼る。



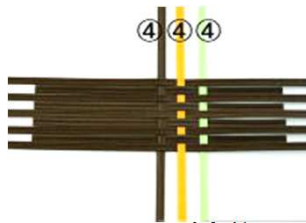
4
②の上下に①を貼る。①は④の下側に貼る。



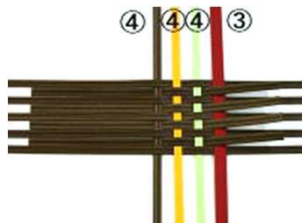
5
①の上下に②を貼る。④の上側に貼る。



6
④を①・②と交互になるように組んでいく。



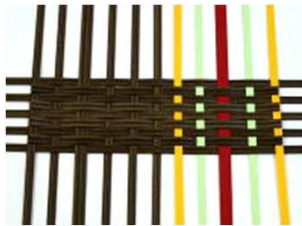
7
続けて④を①・②と交互になるように組む。



8
3本目に、③持ち手部分を組む。



9
③の後に2本組む。組み終わったら右端の④と①・②を貼る。



10
左側も同様に組み、左端を貼る。



11
底のりんかく部分をボンドで貼る。



12
⑤を底のりんかく部分に貼る。



13
次に、角を重ねて
⑥を貼る。



14
補強が貼れた所。



15
芯を立ち上げる。



16
⑦を左角の④の裏側に
切り口を合わせ、洗濯
ばさみで止め、交互に
通し一周する。



17
角は底の形に合わせ、
きっちりと折る。



18
一周した⑦を切り口が
外から見えないように
調節し、ボンドで貼る。



19
一周した⑦を本体から
抜く。



20
1段目の⑦を基準として
⑦を4本、輪にする。



21
1段目の⑦から
本体へ組んでいく。



22
5段組んだ所。



23
⑨を2本交互に通し、
追いかけて編みをする。



24
途中、編みひもが
足りなくなったら切り口
が外から見えないよう
につなぐ。



25
全部で22段編んだら
余りは10cm位残り切り、
内側に添わせておく。



26
1番上の段に⑦の残り
の1本を交互に通し
ボンドで貼る。



27
1番上の編みひもが
組めたら、芯を引張って
編み目をつめる。



28
編み目をつめたら、
持ち手部分以外の芯を
⑦を巻き込むように
内側・外側と折る。



29
折った芯を、編みひも
の内側に切り口が
隠れる位置で切り
揃える。



30
芯の内側に少量の
ボンドをつけて編みひも
の中へ差し込む。



31
差し込んだら、芯の
ズレを直す。



32
芯の処理が出来た所。



33
持ち手を37cmに調節し
余分を少しとって切る。



34
調節した所。



35
余分の部分の裏側に
ボンドをつけ編みひも
の間に差し込む。



36
もう片方の持ち手も
調節し、余分を切って
ボンドを片面につけ1本
目の芯に貼る。



37
持ち手を⑪で巻く。⑪の中心と持ち手の中心を合わせ左右に巻き下げていく。



38
持ち手が巻けたら編みひもの先端を余分は切ってボンドで貼る。



39
⑧を一番上の編みひもの外側と内側に洗濯ばさみで止める。ボンドで貼らない。



40
⑧を⑩でくりつける。⑩の中心を④と④の間へ出し、手前からカゴの内側へ巻いてひと目隣の④の間へ出す。これを繰り返す。



41
⑩で一周したら逆方向へ同じ様に進む。⑧が長いようだったら調節して切る。



42
逆方向へ進むと⑩が×になる。



43
⑩で一周したら編みひもの先をボンドで貼る。



44
内側を先に切り、外側のひもをかぶせるように貼る。



45
まだ処理していなかった編みひもを表から見て自然に見える位置で切って貼る。



46
完成。